

不良兒の研究に就いて

東京市嘱託 三好 豊太郎

(一) 緒言

大都市に於ける異常なる人口の集中と其れに對應する社會施設の缺陷は近來益々不良少年少女の數を増加しつゝあるのであつて其害毒は愈々擴大されつゝある有様である。若し斯くて機宜の處置を誤るが如きことあれば、誠に將來長く禍根を社會に殘すものであつて社會教化の爲め寒心に絶えざるものがある。之れが問題の解決は、早急なる處置を取るべきものではあく充分に社會診斷を行うて而して後に具体的對策を講ずるの要があると思はれる。彼のリッチモンド女史の社會診斷の書中に少年裁判所が社會診斷の發展に對して貢献する處頗る多かつたことを述べ居る。(Richmond, Social Diagnosis) 真摯ある社會診斷の後に出づる對策こそは眞に不良少年問題に對するコンバースを提供するものであつて問題解決の鍵は之を措いて外に求めるることは出來ない其れは恰も醫師の投薬に於ける診斷と何等異なる所あるを見ない而も現實に於ては斯かる明白の眞理が往々にして閑却せられやゝもすれば直觀的なる一時的政策や秘密主義の司法警察の流行するのを見るのであるが其れは誠に社會科學のことを知らざる蒙の致すところでなければならぬ(科學の方法論では直觀は第一に慎しまねばあらぬ此の事は決して全然直觀を斥けるのではないが閃いた直觀は先づ嚴かに測定して之を統計的に證明するの要がある野外作業が社會學の發達に貢献すること多いと稱ふるチエービンの見解も茲にある(Chaplin, Field work and Social Research))

東京市内の不良少年に對して從來市民の脅威さるゝもの誠に多數であつて、之れが適當ある對策の研究は忽諸に附すべからざるものであつたのであるが從來殆んど此の方面に於ける診斷をなされたるものがあなかつた尤も雷に東京府と云はず不良少年の個々に就いての調査は本邦にては二三の少年監獄以外に公けにされたるものはあまり無いのである、外國に於ては獨逸にて有名なるハンスグルーレや米國のヒーリー・ヤ・ゴッダードの論文が發表されて就中二者は何れも斯學研究者の經典とも云ふべき價値を持つて居る之等の研究に於て前のグルーレの研究は僅かに一〇五人であり、ヒーリーの研究は其有名なる「個人的原因の犯罪」と稱するもので八一三人である。今回余等が東京市社會局に於て考究したものは東京市附近の不良少年に對して未だ何等着手されなかつた未開地であつた不良少年の問題に對して手を染めたものであつて此の點に於ては些かにても後の研究者の参考となること少くは無からうと考へるのである。

(二) 調査の結果

之より調査に依つて概況を記すこととする。

(二) 居住地 環境が個人の各種の事項に影響することは古く人に稱へられる處であつて氣候が或は各種の文化現象を規定することや地勢が地方民の慣習に作用することは夙に述べられて居る本項に於て見た處は斯かる廣汎なる區域でなく現に居住して居る市内の状態が如何であるか山手下町郡部等に分けると其何れの部分に最も多いかと云ふことを取扱つたのである、調査の結果に依れば最も多いのは本所區であつて全体の十二%を占めて居り本郷區は最も少く僅かに一・六%である之等の關係は更に下町と山手の間でも明かであつて下町は最も多く三八%を占め、郡部は之に次ぎ山手は最も少い之等の關係は其居住地居住者の如何や附近の娛樂場の如何に基づくことを示すのであつて都市計劃の施設は

更に進んで娛樂區域工業區域住宅區域の區劃に對してより多く考究すべきものがあることを示して居ると思はれる。

(二) 出生地 [●] _● _● 米國に於ては其生國關係が混淆し伊太利人や黒人等が不良少年の大部分を占むることに就いて種々の報告に接するのであるが本邦に於ける大都市に於てもかかる關係は將來益々紛糾して行くものと思はれるのである幸にして尙外國人の雜種の問題はさまで宣しくなつて居あいが歐米人支那人等が近來本邦に移り住むもの極めて多くなつて來たのであつて將に今後の問題であると思はれる、然しながら本邦内部の内地移住は盛んに行はれて居つて封建時代の銷國的色彩は著しく無くなつた此場合不良少年の出生地が如何なる土地に多いかは極めて興味ある問題である。

統計の結果に依れば最も多いのは東京、千葉、新潟、群馬、茨城、長野である此の中東京や千葉の多いのは距離の關係上當然であるが新潟や長野の多いのは其土地獨特の經濟的關係が影響して居るのであるまいかと思はれる又更に地方別に之を見れば關東地方は最も多くして中部地方及奥羽地方が之に次いで居る之れも矢張り前者の關係と一致したものと思はれるのである。今出生地を市町村別に見ると市部のもの三七%を占め町村二八%を示して居る此關係は地方の農村の生活の逼迫せるが爲めに曾つて一般に稱へられた様に農村が必ずしも子女の教養地として良好ならざるに至つたことを示して居るものと思はれる要するに之等の事實は大都市の社會施設が如何に進むも農村が盛んに其胞子を培養して居る場合には到底不可であつて宜しく都會と農村とが相併行して進むことの必要なることを物語つて居ると思はれるのである。

(三) 年齢 [●] 年齢は生理的に心理的に少年少女に至大の影響を與ふる彼等の年齢が如何なる構成をなすかは興味ある問題であるか調査に依れば男子は最も多いのは十九歳であつて女子は十八歳である是で

も女子の方が男子より一年早熟であることが分るのである恰度此の頃は男女共に春期發動の前後であつて何れも異性を求めて徘徊する頃である父兄の最も注意すべきことであると思はれる。

(四) 教育程度 教育が環境や遺傳に對聳じて品性を陶冶する效果のあることに就いて學者の中尚異論を述べる者もあつて極端なる論者は教育は何等犯罪を豫防し得るの力を有せず却つて知能的犯罪を釀成せしむるの力ありといふことを述べて居るのであるが少年を社會に適應せしむる手段としては最も重要な位置を占めて居つて決して之を閉却することが能きあい從つて教育が如何なる點に於て犯罪行爲と相關ありやを分拆的に考究するの要がある統計の結果を見るに最も多いのは小學校程度であつて五〇%を占めて居り之れに次いで中學校や専門學校等順次して居る更に各教育程度を半途退學在學中卒業に分けて觀察する處に依れば卒業のものは數に於ては三三%を占め在學中及半途退學者極めて多い、兩者を合せると四三%といふ大きな數を示して居る、殊に中學以上のものに在學者の多いことを示して居るのであつて此點は餘程教育當事者の研究すべきものであると思はれる同時に小學校生徒には特に半途退學者が多くして小學校生徒總數の九一%を占めて居ることは極めて注目すべきである之の中には自ら招いて進學の途を絶つものもあると共に教育制度其の者が招いて居る弊害も決して渺くは無いと思はれる即徒らに劃一制度に流れて不良少年の大部分を占むる精神薄弱兒童と歩調を一にすることができないで劣等兒としての取扱を受くるのを恥づる結果に出づることも渺くはあいと思はれる。

(五) 職業 不良少年の職業の如何なる種類に最も多いかは注目すべきことである此事は第一に職業指導の上から考へられる事であつて自己の性格に適はない職業に從事することに依つて職業を怠り結果は悪友と交り不健全なる娛樂に沈没して不良ある生活をなすに至る場合も可なりにある又職業の生活に對する保證が充分に無い爲に渋々として無賴不逞の徒とするが如きものもある尙考ふべきことは職業少年

の労働條件の不良ある場合である、かかる場合は或仕事より他へ轉々として職を換へ數回又は十數回に及び遂に全く生業を壓ふに至るのである、

統計の結果に依れば最も多いのは職工及徒弟の一九%であつて學生生徒は之に次ぎ一六%商店雇人及給仕八%である即ち學生生徒を除けば少年労働者の分類に入るものであつて此點は大注意すべきものであると思れる彼等の保護政策に對してより深く進むことの重要なことを切實に物語つて居るものと思はれるのである。

(六) 嗜好趣味 嗜好趣味に沈溺して爲に其職業を怠り悪友に交つて不良少年の群に入ること多きと共に之れが費用に窮して犯罪行爲に至るもの少くないのである之等の嗜好や趣味は用ひて適度なれば其弊害は少いのであるが彼等の多くが身体的及心理的缺陷を有して居つて之を抑制するに難くたゞ衝動のまにまに投じて其弊害を助長しつゝあるのである。以上の表に就いて之を瞥見せんと欲する。

今統計に就いて見ると最も多いのは興行物、音樂文學であつて其數三五%である飲食物、運動順次も最も少いのは性慾に關するものである興行物の中で最も多いのは活動寫眞の二五%である飲食物中では菓子最も多く七%を示し酒煙草を單獨に好むものに夫々次位にあるが兩者を合せると菓子を更に凌いで居ることが分る、之を以て見れば活動寫眞が彼等に對して影響することの如何に大なるかを考へさせられる其影響は不良映畫其自身より来る暗示も決して少くないのであつて放火を常習とする不良少年少女が映畫に於て炎々たる猛火を見て其騒擾に好奇心を持ちて知らず／＼に火を點するに至るものが少くはない、惡映畫の取締は此點よりするも忽緒にすることを得あい事項である之加近來之れが觀覽料は益々高きを加へ貧困なる家に生れたるものは不良行爲に依らなければ、之れが資を得ることが出來あいとして衝動のまにまに家人の財寶を持出し次いで他の者を奪ふ様になるものが可なりにある無料にて見得る野

外映畫の尙盛なる勃興を望むと共にフィルムの檢閱に就いては充分の考慮を拂ふの要がある。

(七) 不良行爲 不良少年の不良行爲に就いて見るに最も多いのは財物に關するもので五二%を占め元は性に關するもの約三倍を示して居り身上及浮浪に關するもの順次して居る。

女子に就いて見るも財物に關する犯は最も多く性、身上、浮浪、等順次して居る其等を細別して見ると財物の中には竊盜、詐欺、横領、脅迫が入り性に關するのでは誘惑、追隨、猥褻、艶書等である財物犯罪は男女を合すれば實に全体の半ばを越えて居るのであつて此事は前述した不良少年の職業と關聯し彼等の判然せるもの約三〇%が労働者雇人等より來ることを考へると貧困と犯罪との關係に就いて暗示するがこと頗る多いことを感ずる之れは他の事實と待つて綜括の中に述べよう。

(八) 父母の有無 親の愛を知るのは社會生活の第一段である。友情や献身や博愛やは元から出づる分技であるが故に親の眞の愛を知るものは不良少年とある機會あれば之を悔改めの道に導びくことを得るのであるが生れながらにして冷酷なる處遇を受くるものは暖かき人間性に遂に觸れることあくして世を終ゆるに至らねばあらぬ此點に於て少年が獨立し得るまで實父母の後見ありや否やは誠に後生涯を分つが如き重要な事項である。

統計の結果に依れば全体より見れば實父母のあるもの最も多く四五%をあして居るが實母の一を缺くものの二一%繼父六%父母なきもの三%を示して居つて單に之のみが重要か原因ではないが然かも重要ある一方面であることは否定出来ない殊に其影響せらるゝものは女子であり又實母を缺く場合が實父を缺よりも男女共に影響を受くる如くである。

(九) 兄弟姉妹數 之が關係ありと思はるゝは一人子の如く比較的放縱我儘なる生活をあすを強いらるゝものと多數の兄弟姉妹を有する場合の如き比較的自制して自己の衝動を抑制するものとがあつて此兩

者は比較的に重要な關係をして居る統計の結果に依つて見れば多數なる男子では二人兄弟のもので一三%を占め女子は一及三人のものが最も多數を示して居り兄弟數の多いものほど不良少年少女の數を感じて居るものゝ如くである之は尙断定は出來ないけれども今後に於ける産兒制限の問題と關聯して大いに研究すべきものであると思はれる。

(一〇) 父母の職業 父母の職業就中其經濟的地位と父母の品性とが少年少女に影響することは頗る多いので之等は父母の職業分類を適當することに依つて其相關を考へることが出来ると思はれる統計表に依れば各職業別で最も多いのは工業及商業の有職者無職者等順次して之を要するに父母の職業中最も多いのは經濟的に不安なる生活を餘儀なくさるゝものの道徳的頽廢生活を送れる家庭職業其物の誘惑の機會多き客商賣の如きか特に不良少年少女を出す傾向の強いことである。

(二) 結論

以上の記載に依つて不良少年の各種の事項に就いて概況を記したから之れが概念に到達することを得たことと信せられる。茲に上述した處のみに就て綜合すれば不良少年少女となることの原因の極めて多方面であつて從來は主として本人の意識的か原因のみを研究して居るがどうしでも無意識的な方面にも研究を進め居住地の娛樂興行物の誘惑や貧困や教育制度の關係等まで了解する必要がある殊に彼等の中、他府縣而かも農村に多いことや其職業が比較的少年勞働者に多くして學校は中途退學者を含まるゝこと多く嗜好としては多額を要する興行物に多く不良行爲は財物に關するもの最も多く父母の職業は比較的に被傭者殊に工業勞働者に多いことを考へると吾人をして貧困の禍することの深甚なることを考へしめるのである此點に關してはボンガード(Bongard, Economic Condition and Criminaity)に於て古來の文献を捜索して「結論して其多數が經濟的原因より来るもの多少は存するが同時に他の原因も同様の意

義があると認めて居るけれども此の人々は經濟的原因を單に貧富等の意味に解し爾餘の社會的原因が經濟組織と如何に關係ありやを考へない即ち現在の生産組織と凡ての社會現象が必然的關係にあることに至つては概ね省略して居るといふこと」を述べてゐる。思ふに上記の考察に於て不良少年問題の重大なる因子たるべき都市集中や興行物の稀有ある發達や大いある無產者の増加やかかる現象は資本主義經濟組織の負ふ處頗る大あることを考へらるゝのであつてボンガードの所説は大部分之を賛するに難からぬのである。尙これに關して大方の批正を得ば幸ひ之に過ぐるものは無い。(一九二三、七、二三二)

遊ばせるに必要な玩具

- 一 きちんと出来上つたものよりは容易に構成し得らるもの……積木・組み立・飛行機等
- 一 精巧なものよりは頑丈で容易にこぼれぬもの……木製の玩具等
- 一 材料の繼續して供給され易いもの……書法の用具・ボール・人形等
- 一 形はなるべく大きいもの。
- 一 利用する機會の多いもの。
- 一 色彩の美的なものにて無害のもの。
- 一 子供の嗜好に適したもの。